

授業科目

臨床栄養学特論V

担当教員名 齋藤 トシ子、永井 徹、手島 美子	対象学年	1	対象学科	保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

授業の概要

臨床栄養学I・II・III・IVでの学習や実習経験を生かし、これまでの履修臨床栄養学に関する科目すべて結びつけて高度職業人としての技能を養う。

授業の目的

傷病者の病態や特徴に基づいた適切な栄養療法を行うために、疾患の病期における栄養管理が異なることを理解し、栄養管理計画、評価および栄養補給法を習得する。

学習目標

1. 主要な疾病に関して医学的観点から基本的事項を説明できる。
2. 各疾患の治療における臨床栄養学の意義を具体的に説明できる。
3. チーム医療の中で病態別、ステージ別身体状況に応じた具体的な栄養管理法を提言できる。
4. データ収集と分析・解析ができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
1	チーム医療(nutrition support team;NST)	NSTの意義と日本と米国管理栄養士の使命・役割
2	ターミナルケア	ターミナルケアにおける栄養管理の現状と課題
3	症例レポート	呼吸器疾患(chronic obstructive pulmonary disease;COPD)症例のまとめ (I)
4	症例レポート	呼吸器疾患(chronic obstructive pulmonary disease;COPD)症例のまとめ (II)
5	症例レポート	循環器疾患；うっ血性心疾患の症例のまとめ (I)
6	症例レポート	循環器疾患；うっ血性心疾患の症例のまとめ (II)
7	症例レポート	内分泌疾患：甲状腺疾患 (I)
8	症例レポート	内分泌疾患：甲状腺疾患 (II)
9	研究課題	臨床栄養学特論I・II・III・IV・Vから選択
10	研究テーマの決定とプロトコルの作成	
11	データの収集と解析	
12	データの収集と解析	
13	データの収集と解析	
14	研究テーマのまとめ・発表	
15	研究テーマのレポート提出	

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	症例作成による事例提示					

評価方法

レポート

履修上の留意点

臨床栄養学特論IVで学習んだPOS(problem-oriented-system)を中心としたカルテの見方・書き方および症例のまとめ方を振り返り栄養管理に関する自験例の記録を概説できるよう学習しておく。

オフィスアワー・連絡先

在室時であればいつでも可能

永井 徹：F206 toru-nagai@nuhw.ac.jp

齋藤トシ子：F205 saito@nuhw.ac.jp